

人生の目的はお金や名誉や権力を持ってなかなか本当の成功はない。本当の成功は何であるのか。それが聖書だけに書いてある。イエス・キリストが本当の成功であり幸せである。

| 1.真の大祭司であるキリストともにいる祝福 | 2.契約の旅 | 3.必ず契約は成就する | 4部「契約の旅の成功者たち」 (使徒 12:1-3) |
|--|---|--|--|
| <p>▲ヘブル 5:6(別の個所で、こうも言われます。「あなたは、とこしえに、メルキゼデクの位に等しい祭司である。」)</p> <p>(1)メルキゼデク(祭司)は大祭司のキリストのひな形である ・アブラハムは来られるキリストをメルキゼクと等しい者として待ち望んだ</p> <p>1)アブラハムより大きな祝福ーヨハネ 8:56(あなたがたの父アブラハムは、わたしの日を見ることを思って大いに喜びました。彼はそれを見て、喜んだのです。)</p> <p>(1)新約時代の私たちはキリストについてアブラハムよりもよく分かり信じている。 (2)キリストを分からないから苦しい人生である。</p> <p>2)完全な救いとインマヌエル (1)キリストが十字架にかけられ聖霊として共にいる (2)救いの喜びに感謝して共におられるキリストが力となる</p> <p>3)世界福音化と天国 ・共におられ世界福音化をして天国まで導く。</p> <p>4)御言葉に集中 ・御言葉を信じるのが力である。</p> <p>5)祈りに集中 (キリストが充分、完全、すべてになるように) (1)キリストが私の力となるように御言葉を下さり祈りが出来るようにしたー御言葉、祈りをする時に力を下さる。 (2)キリストが十分である信仰では悪魔に勝利をする。 (3)詩 18:1-2(彼はこう言った。主、わが力、私は、あなたを慕います。主はわが巖、わがとりで、わが救い主、身を避けるわが岩、わが神) ・キリストの力が私の力であるー悪魔の誘惑に騙されない。 (4)詩 23:1(主は私の羊飼い。私は乏しいことはありません) ・乏しい事はないーキリストで十分であるので乏しくない ・悪魔の力を打ち破った真の王が共にいるから恐れない (5)ピリピ 4:13(私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです) ・自分を強くするキリストの力でどんなことも出来る。 ・御言葉を信じ、祈り、礼拝をする事でキリストの力を体験 ・キリストの力で政治、経済をすることが真の成功である。</p> | <p>▲キリストと共にいる人は契約の旅が続くーヘブ 5:8-9(キリストは御子であられるのに、お受けになった多くの苦しみによって従順を学び、完全な者とされ彼に従う全ての人に対してとこしえの救いを与える者となり) ・キリストは御子であるのに完全に従う模範となり十字架で死なれた。 ・キリストは約束を守るために従順をした。 ・同じように私たちがキリストに従う信仰が救われる道である。</p> <p>1)御言葉に従う生活 (1)キリストに従う生活である (2)天国に行くまで従う人生を送る。</p> <p>2)信仰を選ぶ生活 (1)信仰を選択するように。 (2)キリストが全てになれば信仰を選択する。 (3)信仰の道を選ぶことが答えの道である。</p> <p>3)サタンの誘惑に勝利する生活 ・信仰がないと未信者が選ぶ道を選ぶ。</p> <p>4)犠牲をする生活ーマタ 16:24(イエスは弟子たちに言われた。「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい)</p> <p>5)練達された生活(訓練を受ける生活) (1)ヘブル 5:14(しかし、堅い食物はおとなの物であって、経験によって良い物と悪い物とを見分ける感覚を訓練された人たちの物です) ①子供は堅い食物は食べない ーしかし大人になって堅い食物を食べる ②堅い食物か柔らかい食物か区別する目 ・信仰生活は区別する目を持つように ・訓練を通して見分ける力を得る。 ・私たちが信仰を選ぶように。 ③救われてから信仰の旅の生活を歩む ー伝道者の生活(キリストと共に歩む生活) ④3つの今日の生活</p> | <p>▲契約の成は一生を通して出来ることがある。</p> <p>1)一生の契約 ー使 9:15(しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人にはわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です)</p> <p>2)今年の契約 ー使 11:19-30(バルナバはサウロを捜しにタルソへ行き、彼に会って、アンテオケに連れて来た。そして、まる一年の間、彼らは教会に集まり、大ぜいの人たちを教えた。弟子たちは、アンテオケで初めて、キリスト者と呼ばれるようになった) ・日本と世界を生かす教会 ・真の癒しとサミットの祝福</p> <p>3)今週の契約ーヘブル 5:14(しかし、堅い食物はおとなの物であって、経験によって良い物と悪い物とを見分ける感覚を訓練された人たちの物です) ・契約の旅の生活を歩む。 ・キリストと共に御言葉に従って歩むように。</p> <p>4)人生の作品を残す祝福 ・信仰の作品を残す。 ・クリスチャンは弟子を残す</p> | <p>▲序論 1. 契約(75歳) (キリスト、神の国、聖霊充滿) (使徒 1:1、 1:3、 1:8) 2. 契約の旅 75-150 3. 契約の成就</p> <p>▲本論 1. 契約の始まり (1)創世記 12:1-3 (2)創世記 12:8、13:4、13:18 (3)創世記 14:17-20 (4)創世記 15:1-7、17:13-19 18:11-15 2. 契約の旅 (1)創世記 13:5-11 (2)創世記 14:21-24 (3)創世記 18:16-33 (4)創世記 24:1-9 (5)創世記 22:1-15 3. 契約の成就 (1)創世記 22:16-18 (2)創世記 25:11 (3)ヤコブ 創世記 28:11-15 (4)イスラエル (5)教会ーガラテヤ 3:29</p> |

区域地教会(2018年7月1日~7月8日)

【賛美】「イエスが王よ」

- 1) イエスが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
 われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】

「契約の旅程の信仰生活」(ヘブル 5:11-14)

【讚美】

456 主とともにあゆむ

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・「決断」「正しい癒し」「サミットの祝福」(本部元旦メッセージ)の成就のために。
- ・「日本と世界を生かす教会」(使徒 11:19-30)(福音宣教教会元旦メッセージ)の成就のために。
- ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

| 講壇メッセージを通した御言葉・祈り・伝道 | | |
|---|---|----------------------|
| 御言葉黙想 | | |
| 祈り | | |
| 伝道 | | |
| 今週のミッション | <ul style="list-style-type: none"> ・御言葉の黙想・暗唱・書き起こし ・霊的な呼吸の祈り | |
| 呼吸の祈り | | |
| | 息を吐き出す時 | 息を吸い込む時 |
| 福音 | 私の悩みと心配を主に委ねます | イエス・キリストは全ての問題の解決者です |
| 信仰 | 私の不信仰を取り去って下さい | 私に御言葉を信じる信仰を下さい |
| 御言葉 | 私の罪を許して下さい | 私に御言葉に従う信仰を与えてください |
| 霊 | 私を邪魔するサタンの力は イエス・キリストの名で打ち砕かれよ | 私に聖霊充滿を与えて下さい |
| 感謝 | 私の過去の傷を全て捨てます | 全ての事を感謝させて下さい |
| <h2>福音宣教教会</h2> <p>主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00</p> | | |